



2025/12/19

(令和7年12月号)

第200号

しののめ

〒 399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4

TEL (0263)53-8802

FAX (0263)51-1290

E-mail : sogokyoiku-kikaku@pref.nagano.lg.jp

目 次

「Plantに登録されていない研修の受講履歴登録方法」について … p.1

「研修講座の様子(企画調査部)」「ちょこっと校内研修」…… p.2

研修講座も残りわずかとなりました。
講堂・研修室は大変寒くなっています。
暖房を入れていますが、各自で**防寒対策**をお願いいたします。

授業研修会、校内研修などの研修履歴のPlant登録方法

授業研修会、校内研修などの研修履歴をPlantに登録できます。
ログイン後、「受講履歴」をクリックし、「受講履歴登録」から受講した研修を登録してください。

The screenshot shows the 'Training Management System' homepage. The top navigation bar includes links for 'FAQ', 'Manual', 'CSV Format', 'Account Information', 'Password Change', and 'Contact'. Below the navigation is a blue header bar with icons for 'User TOP', 'Priority Objectives', 'Training Search', 'Training Application Status', and 'Training Record'. A sub-menu below the search bar shows 'Training Record List' and 'Training Record Registration'. The main content area has tabs for 'Training Record List' and 'Training Record Registration', with 'Training Record Registration' currently selected. Below these tabs are buttons for 'Search', 'Initial Search Conditions', 'Add Training Record', and 'Batch Add Training Record'. There are also input fields for 'Training Name' and 'Training Code', and checkboxes for 'Real-time', 'Online', 'Face-to-face', and 'On-demand'.

ご自身が受けた研修を記録し、振り返りや面談等にご活用ください。研修履歴の確認方法や一括でのファイル保存など、詳しい方法は「教員用マニュアル(長野県版)」のP.20以下を参照してください。

8月5日実施 上越教育大学教職大学院 連携講座 新しい学習観・研修観の組織的転換

<研修講座の内容・様子>

今年度の上越教育大学教職大学院連携講座では、新たな試みとして「校内研修をデザインする」をテーマにした研修講座を開設していただきました。講師を担当された上越教育大学の榎原範久教授は、「テーマが抽象的で受講者が集まらないのではないか」と心配していたそうですが、定員50名を超える申込みがあり、榎原教授も「長野県の先生方はとても意識が高い」と感動していました。

研修講座では、独立行政法人教職員支援機構（NITS）から堀内貴臣氏を招き、榎原教授や堀内氏から校内研修のあり方や“問い合わせのデザイン”について情報提供していただきながら、校内研修の構築にグループ演習で取り組みました。グループ演習には、上越教育大学教育学部の学生や教職大学院の院生（研修中の現役教員）も一緒に加わりました。来年度から教育現場に勤務する学生からは、「現場の生の声を沢山聞くことができて、とても有意義だった」等の感想、県内の先生方からは、「学生の感性が面白くて参考になった」等の感想が得られました。研修講座の7～8割がグループ演習で、榎原教授も「チャレンジングな研修だった」と言っていましたが、対話を遮るのを躊躇するほど、どのグループも盛り上がっていました。

受講者の声

- 私たち教師も“学び続ける存在”でありたいです。学習観や研修観を常にアップデートしていくことが、結果として子供たちの資質・能力の向上につながると思いました。
- 自分にない考え方を知ったり、自分の考えを周りの方々と共有したりすることで、自分の考えを広げることができました。
- 校内研修を、前年度の踏襲で作ることをまずは見直したいと思いました。



<グループ演習の様子>



<ワールドカフェの様子>

ちょこっと校内研修

【“理想の校内研修力カフェ”ワークショップ】 所要時間 15～20分

ねらい ざっくりばらんに「こんな研修ならやりたい／元気が出る研修」のアイデアを共有し、来年度の研修計画のヒントを可視化する。



校内研修の計画や実施は、研究主任や研修主任、教務主任の先生が中心になることが多いと思いますが、先生方みんなで研修を考える時間をつくってみませんか。飲み物を片手に、「こんな内容の研修をしたい」「研修がこんなふうになるといいな」などの校内研修のアイデアを出し合い、来年度の校内研修の計画につなげてみてはどうでしょうか。元気になる、楽しくなる校内研修をみんなで創り始めませんか。

1 【個人メモ】 理想の研修3つ（3分）

付箋に、①やってみたい研修、②元気が出る研修、③同僚と一緒に受けたい研修を1つずつ書く

2 【小グループ共有】(7～10分)

画用紙に付箋を貼りながら、気軽な気持ちで説明。聞き手は傾聴と問い合わせをしましょう。
(問い合わせの例)「そのアイデアの背景にはどんな思いがありますか？」

3 【全体共有】(5～7分)

自由に歩きながら他グループの画用紙を見る。気になったアイデアについて、話してみる。